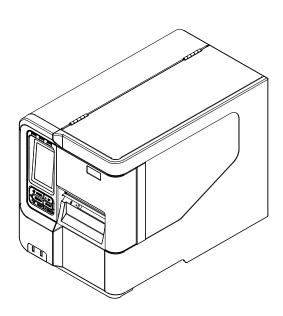
MX240/ MX340/ MX640 シリーズ

熱転写式/感熱式バーコードプリンタ

取扱説明書



著作権情報

©2014 TSC Auto ID Technology Co., Ltd,

本説明書、また本説明書内に記載されるプリンタ搭載ソフトウェアおよびファームウェアの著作権は TSC Auto ID Technology Co., Ltd の所有です。無断転載および複製を禁じます。

CG Triumvirate は Agfa Corporation の商標です。CG Triumvirate Bold Condensed フォントは Monotype Corporation による特許所有です。Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

その他の商標は各社の所有です。

本書における情報は事前の通知なしに変更される場合があり、TSC Auto ID Technology Co.側のいかなる義務も示すものではありません。本書のいかなる部分も、TSC Auto ID Technology Co.の書面による事前の許可なく、購入者の個人的使用以外の目的で複製または転送することは、形態、手段のいかんを問わず、固く禁止します。

事業コンプライアンスおよび認可



EN 55022、クラス B EN 55024 EN 60950-1



FCC パート 15B、クラス B



AS/NZS CISPR 22、クラス B



UL 60950-1



EN 60950-1



GB 4943.1 GB 9254 GB 17625.1

Wichtige Sicherheits-Hinweise

- 1. Bitte lesen Sie diese Hinweis sorgfältig durch.
- 2. Heben Sie diese Anleitung für den späteren Gebrauch auf.
- 3. Vor jedem Reinigen ist das Gerät vom Stromentz zu trennen. Verwenden Sie keine Flüssig-oder Aerosolreiniger. Am besten eignet sich ein angefeuchtetes Tuch zur Reinigung.
- 4. Die Netzanschluß-Steckdose soll nahe dem Gerät angebracht und leicht zugänglich sein.
- 5. Das Gerät ist vor Feuchtigkeit zu schützen.
- 6. Bei der Aufstellung des Gerätes ist auf sicheren Stand zu achten. Ein Kippen oder Fallen könnte Beschädigungen hervorrufen.
- 7. Beachten Sie beim Anschluß ans Stromnetz die Anschlußwerte.
- 8. Dieses Gerät kann bis zu einer Außentemperatur von maximal 40°C betrieben werden.

バッテリーの安全性に関する警告:

火の中に投下しないでください。

接点を短絡させないでください。

バッテリーを分解しないでください。

バッテリーを一般廃棄物に捨てないでください。

バツ印の車輪付きゴミ箱のシンボルは、バッテリーを一般廃棄物に入れてはならないことを示しています。

注意

誤ったタイプのバッテリーに交換すると爆発の危険があります。

指示に従って使用済みバッテリーを処分してください。

"VORSICHT"

Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austaush der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angabren des Herstellers.

FCC 声明:

本装置は FCC 規定第 15 章によるクラス B デジタル装置の規制に準拠していることが試験により確認されています。これらの規制は、住宅に設置した状態で、有害な電波障害から適切に保護することを目的としています。本装置は、高周波エネルギーを発生、使用し、放射しうるため、指示通りに設置し使用しない場合は、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置条件で電波障害が発生しないと保証するものではありません。本装置がラジオやテレビに有害な電波障害を引き起こしている場合、これは本装置の電源をオン/オフにすることで検証できますが、次の方法を一つ以上試みて、電波障害を解消することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変える。
- 本装置と受信機を離す。
- 本装置を受信機とは別のコンセントに接続する。
- 販売店または熟練のラジオ/TV 技術者に問い合わせる。

本装置は FCC 規定第 15章に準拠しています。操作は次の 2 つの条件を前提としています。(1) 本装置は 有害な電波障害を引き起こす可能性があること。(2) 本装置は、誤動作を引き起こしうる干渉を含め、いかな る受信障害も許容しなければならないこと。

本クラス B デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠しています

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

注意:

明示的に本装置の受領者が承認していない変更や改造により、機器を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

注意:

危険な可動部品が含まれていますので、指や身体部分を近づけないようにしてください。

目次

1.	はじめに	1
	1.1 製品紹介	1
	1.2 製品機能	2
	1.2.1 プリンタ標準機能	2
	1.2.2 プリンタオプション機能	4
	1.3 全般仕様	5
	1.4 印刷仕様	5
	1.5 リボン仕様	5
	1.6 メディア仕様	6
2.	操作概要	···· 7
	2.1 開梱検査	7
	2.2 プリンタ概要	8
	2.2.1 正面図	8
	2.2.2 内部図	9
	2.2.3 背面図	10
	2.3 オペレータコントロール	12
	2.3.1 LED 表示およびキー	12
3.	設定	14
	3.1 プリンタの設定	14
	3.2 リボンの装着	15
	3.3 メディアの取り付け	17
	3.3.1 メディアの取り付け	17
	3.3.2 ファンフォールド/外付けメディアの取り付け	20
4.	可動式プリンタヘッド圧力調節ノブ	21
	4.1 リボンの皺を防ぐ機構微調整	21
5.	診断ツール	23
	5.1 診断ツールの開始	23
	5.2 プリンタ機能	24
	5.3 診断ツールによるイーサネットの設定	25

5.3.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する25
5.3.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する25
5・3・3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する27
6. LCD メニュー機能29
6.1 メインメニューに入る29
6.2 概要30
6.3 TSPL31
6.4 ZPL233
6.5 Sensor (センサー)36
6.6 Interface (インターフェイス)37
6.6.1 Serial Comm. (シリアル通信)
6.6.2 Ethernet (イーサネット)
6.6.3 Bluetooth
6.6.4 Wi-Fi 39
6.7 File Manager (ファイルマネージャー)40
6.8 Diagnostics (診断)
6.8.1 Print Config. (印刷設定)
6.8.2 Dump Mode (ダンプモード) 43
6.8.3 Rotate Cutter (カッター回転)
6.9 Advance Set (詳細設定)45
6.10 Service (サービス)46
7. トラブルシューティング
8. メンテナンス50
改訂履歴51

1. はじめに

1.1 製品紹介

TSC バーコードプリンタをご購入いただき、誠にありがとうございます。

本プリンタは、ダイキャストアルミニウムケース、プリンタ装置、大型クリアメディア表示ウィンドウ を搭載した金属カバーを備えで、極端かつ高い耐久性を要する業務環境およびその適用にて動 作するようデザインされています。

バックライトグラフィック LCD ディスプレイにより、プリンタのステータスの管理もさらに容易となり、操作も一層ユーザーフレンドリーなものとなっています。可動センサー設計で幅広いラベルメディアの適用が可能。最も使用頻度の高いバーコード形式もすべて含まれています。フォントおよびバーコードは、4方向のいずれでも印刷が可能。

本書では、MX240 シリーズを操作するため簡単なリファレンスを提供します。

ラベル形式の印刷には、ラベリングソフトウェアに付属の試用説明を参照してください。プログラムのカスタマイズが必要な場合は、アクセサリ CD-ROM あるいは TSC ホームページ http://www.tscprinters.com の TSPL/TSPL2 プログラミング説明書をご参照ください。

- 用途

- 大量印刷
- 仕掛り管理
- ・ コンプライアンスラベリング
- 在庫管理
- ・ 配送/受領
- 資産管理
- 電化製品および宝石類ラベリング

1.2 製品機能

1.2.1 プリンタ標準機能

プリンタには次の標準機能が搭載されています。

製品標準機能	MX240	MX340	MX640
熱転写式または感熱式	0	0	0
ダイキャストベースのプリンタ装置/大型クリアメディア表示ウィンドウ を搭載したアルミ製カバー	0	0	0
16 ビットカラー、480 x 272 ピクセル、バックライト、抵抗膜方式タッチパネル付	0	0	0
電源スイッチ x 1、操作ボタン x 6(メニュー、一時停止、フィード、 上、下、選択)	0	0	0
コントロールパネルセキュリティ (TCF)	0	0	0
LEDインジケータ	0	0	0
32ビット RISC CPU	0	0	0
ギャップ透過式センサー(位置調整可能)	0	0	0
ブラックマーク反射式センサー(位置調整可能)	0	0	0
リボンエンドセンサー(透過式)	0	0	0
リボンエンコーダセンサー	0	0	0
ヘッドオープンセンサー	0	0	0
128MB フラッシュメモリ	0	0	0
256 MB SDRAMメモリ	0	0	0
最大 32GB までの Flash メモリ拡張用 SD Flash メモリカードスロット	0	0	0
RS-232 インターフェイス(最大115,200 bps)	0	0	0
USB 2.0 インターフェイス(ハイスピードモード)	0	0	0
パラレルインターフェイス(SPP モード)	0	0	0
内蔵イーサネットプリンタサーバ(10/100 Mbps)インターフェイス	0	0	0
スキャナあるいは PC キーボード向け USB ホスト(正面側) * 2	0	0	0
リアルタイムクロック	0	0	0
Eltron [®] および Zebra [®] 言語サポートを含む業界規格エミュレーションはプリンタ開封後の即時使用が可能	0	0	0
内蔵英数ビットマップフォント8種	0	0	0
フォントおよびバーコードは、4 方向のいずれでも印刷が可能 (0, 90,180, 270 度)	0	0	0
内蔵 Monotype Imaging [®] true type フォントエンジン、CG Triumvirate Bold Condensed スケーラブルフォント 1 種付属	0	0	0
PC からプリンタメモリへのフォントダウンロード可能	0	0	0
調整可能なプリンタヘッド圧力&圧力場所	0	0	0
調節可能なリボンサプライスピンドルテンション	0	0	0
メディア/リボンセンサーの自動選択	0	0	0
LCD メニューからのセンサー自動校正	0	0	0
発熱素子損傷検出/警告	0	0	0

プリンタヘッド清掃警告			0	0	0
MTBF 26,240 時間/デューティサイクル 90%			0	\circ	0
バーコード、グラフィックス/画像印刷					
対応パーコード 1 次元 パーコード 1 次元 パーコード Code128 サブセット A.B.C、Code 128 UCC、EAN 128、 Interleaved 2 of 5、 Code 39、Code 93、 EAN-13、EAN-8、 Codabar、 POSTNET、UPC-A、 UPC-E、EAN および UPC 2(5) DIGITS、 MSI、PLESSEY、 China Post、ITF14、 EAN 14、Code 11、 TELPEN、PLANET、 Code 49、Deutsche Post Identcode、 Deutsche Post Leitcode、 LOGMARS	2 次元 バーコード CODABLOCK Fモード、 DataMatrix、 Maxicode、 PDF-417、 Aztec、 MicroPDF417、 QR コード、RSS バーコード(GS1 データバー)	画像サポート BITMAP、 BMP、PCX (グラフィックス 最大 256 色)	0		0
サポートするコードページ: ・ コードページ 437(英 ・ コードページ 850(ラー・ コードページ 852(ラー・ コードページ 855(キ・ コードページ 861(ア・ コードページ 861(ア・ コードページ 863(フードページ 865(ル・ コードページ 865(ル・ コードページ 866(ロー・コードページ 866(ロー・コードページ 950(繁・ コードページ 930(簡・コードページ 1251(キ・コードページ 1251(キ・コードページ 1251(キ・コードページ 1251(キ・コードページ 1253(キ・コードページ 1253(キ・コードページ 1255(ケ・コードページ 1255(ケ・コードページ 1255(ケ・コードページ 1255(ケ・コードページ 1257(ケージ 1257(ケーブ 1257(ケー	リン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン				

・ コードページ 1258(ベトナム語)	
· ISO-8859-1: ラテン 1(西ヨーロッパ)	
· ISO-8859-2: ラテン 2(中央ヨーロッパ)	
· ISO-8859-3: ラテン 3(南ヨ―ロッパ)	
・ ISO-8859-4: ラテン 4(北ヨ―ロッパ)	
· ISO-8859-5: キリル語	
· ISO-8859-6: アラビア語	
・ ISO-8859-7: ギリシャ語	
· ISO-8859-8: ヘブライ語	
· ISO-8859-9: トルコ語	
· ISO-8859-10: 北部フランス語	
・ ISO-8859-15: ラテン 9	
· UTF-8	

1.2.2 プリンタオプション機能

プリンタには次のオプション機能が提供されています。

製品オプション機能	ユーザ ーオプ ション	販売店 オプショ ン	エ場出 荷オプ ション
内蔵巻き戻しキット(内蔵巻き戻しおよび正面パネルのラベルリダイレクトを含む)			0
スキャナあるいは PC キーボード向け USB ホスト(背面側) * 2			\circ
ピールオフキット(内蔵巻き戻しスピンドルおよびピールオフモジュールを含む)		0	
標準カッター(フルカットカッターモジュール)		0	
高耐久性カッター(フルカット回転カッター)		0	
アプリケータI/Oインターフェイス		0	
ディスプレイつきキーボードユニット(KP-200 Plus)	0		
プログラム可能スマートキーボード(KU-007 Plus)	0		
Bluetoothモジュール(シリアルインターフェイス)	0		
802.11 b/g/n ワイヤレスモジュール(シリアルインターフェイス)	0		

1.3 全般仕様

全般仕様	全般仕様		
外形寸法 300 mm (幅) x 393 mm (高) x 510 mm (奥行) 11.81" (幅) x 15.47" mm (高) x 20.08" mm (奥行)			
重量 18 kg (39.68 ポンド)			
付属電源アダプタ	内蔵ユニバーサルスイッチイング電源アダプタ • 入力: AC 100 ~ 240V、3.0A、50 ~ 60Hz • 出力: DC 24V、8.33A、200W		
環境条件	動作: 5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)、25 ~ 85% 結露なし 保管: -40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)、10 ~ 90% 結露なし		

1.4 印刷仕様

印刷仕様	MX240	MX340	MX640	
プリンタヘッド解像度 (ドットインチ/ミリメート ルあたり)	203ドット/インチ (8ドット/インチ)	300 ドット/インチ (12ドット/インチ)	600 ドット/インチ (24ドット/インチ)	
印刷方式		熱転写式または感熱式		
ドットサイズ (幅×長さ)	0.125 x 0.125 mm (1 mm = 8ドット)	0.084 x 0.084 mm (1 mm = 12ドット)	0.042 x 0.042 mm (1 mm = 24ドット)	
印刷速度	2,3,4,514 IPS 選択 可能	2,3,4,512 IPS 選択 可能	1.5,2,3 6 IPS 選択 可能	
(インチ/秒)	最大 14 IPS	最大 12 IPS	最大 6 IPS	
	最大 4 IPS (ピーラーモードの場合)			
最大印刷幅	104 mm (4.09")			
最大印刷長	25,400 mm (1000")	11,430 mm (450")	2,540 mm (100")	
印刷結果バイアス	垂直: 最大 0.3 ~ 1 mm 水平: 最大1 mm			
印刷長	0 ~ -2 %			

1.5 リボン仕様

リポン仕様	リボン仕様		
リボン外径 最大 90 OD			
リボン長	600メートル		
リボンコア内径	25.4 mm (1")		
リボン幅 40 mm ~ 115 mm			
リボン巻きタイプ インク面外巻き、インク面内巻き			
リボンエンド種類 透明			

1.6 メディア仕様

メディア仕様	MX240	MX340	MX640	
メディアロール容量	最大 203.2 mm (8") OD			
メディアコア直経	76.2 mm (3") ID コア			
メディアタイプ	連続、ダイカット、ブラックマーク、外部ファンフォールド、ノッチ			
メディア巻きタイプ	外巻き印刷			
メディア幅	20 mm ~ 114 mm (0.78" ~ 4.49")			
メディア厚み	0.076 mm ~ 0.305 mm (2.99 ~ 12.01 ミル)			
ラベル長	3 ~ 25,400 mm 3 ~ 11,430 mm 3 ~ 2,540 (0.1" ~ 1000") (0.1" ~ 450") (0.1" ~ 1000")		3 ~ 2,540 mm (0.1" ~ 100")	
ラベル長 (ピーラーモード)	25 mm ~ 152 mm (1" ~ 6")			
ラベル長(カッターモード)	25.4 ~ 2,286 mm (1" ~ 90") 25.4 ~ 1,016 mm (1" ~ 40")			
ブラックマーク	最小 8 mm (幅) x 2 mm (高)			
ギャップ高	最小2 mm			

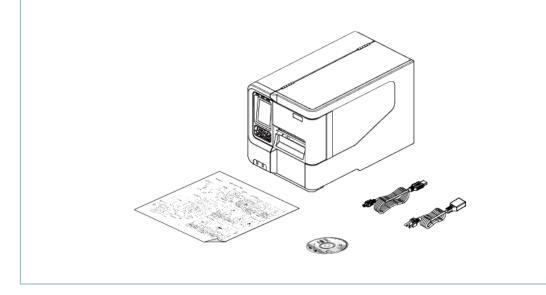
2. 操作概要

2.1 開梱検査

このプリンタは出荷中に損傷しないよう特別な梱包を行っています。バーコードプリンタを受け取ったら、すぐにパッケージとプリンタを注意深く点検してください。プリンタを返送する際に必要な場合があるので、梱包資材は保存しておいてください。

プリンタのカートンには、次の品目が含まれています。

- プリンタ装置 x1
- Windows ラベリングソフトウェア/Windows ドラバーCD ディスク x1
- クイックインストールガイド x1
- 電源コード x1
- USB インターフェイスケーブル x1



部品が不足している場合は、購入された小売店または販売業者のカスタマーサービス部に連絡してください。

2.2 プリンタ概要

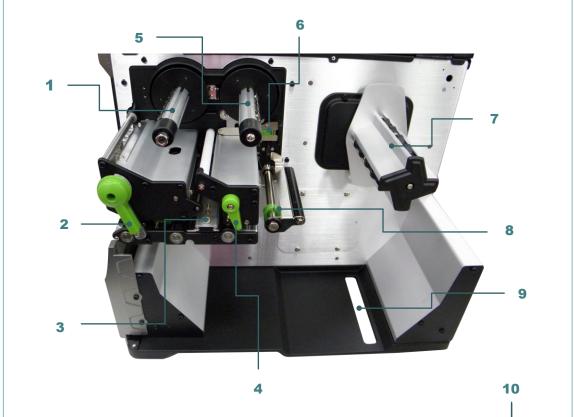
2.2.1 正面図



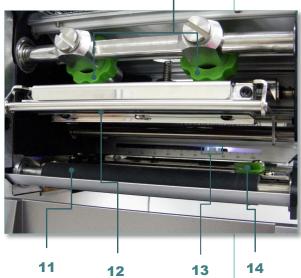
注記:

* LCD コントロールパネルの詳細については、<u>サブセクション 2.3.2</u> を参照してください。

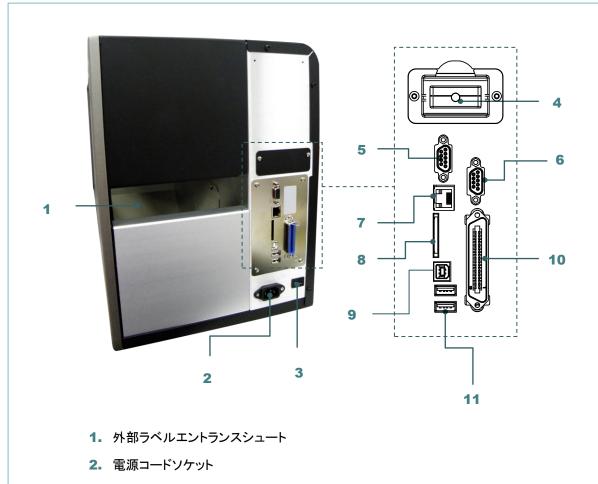
2.2.2 内部図



- 1. リボン巻き戻しスピンドル
- 2. プリンタヘッドリリースレバー
- 3. メディアセンサー位置調整ノブ
- 4. ラベルガイドバーリリースレバー
- 5. リボンサプライスピンドル
- 6. リボンテンション調整ノブ
- 7. ラベルサプライスピンドル
- 8. 背面ラベルガイド
- 9. 外部ラベルエントランスシュート
- 10. プリンタヘッド圧力調節ノブ
- 11. プラテンローラー
- 12. プリンタヘッド
- 13. メディアセンサー
- 14. フロントラベルガイド



2.2.3 背面図



- 3. 電源スイッチ
- **4.** 外部 Bluetooth または Wi-Fi モジュール (オプション)
- **5.** RS-232C インターフェイス
- 6. GPIO インターフェイス (オプション)
- 7. イーサネットインターフェイス
- 8. * SD カードソケット
- 9. USB インターフェイス
- 10. セントロニクスインターフェイス
- **11.** USB ホスト x2 (オプション)

注記:

*推奨 SD カードの仕様

SD カード仕様	SD カード容量	認定 SD カード製造元
V1.0、V1.1	128 MB	SanDisk, Transcend
V1.0、V1.1	256 MB	SanDisk, Transcend, Panasonic

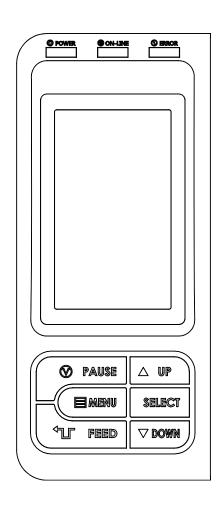
V1.0、V1.1	512 MB	SanDisk, Transcend, Panasonic		
V1.0、V1.1	1 GB	SanDisk, Transcend, Panasonic		
V2.0 SDHC CLASS 4	4 GB			
V2.0 SDHC CLASS 6	4 GB	SanDisk, Transcend, Panasonic		
CLASS 10	16 GB	Kingston		
CLASS 10	32 GB	SanDisk, Transcend, Kingston		
V1.0、V1.1	microSD 128 MB	Transcend, Panasonic		
V1.0、V1.1	microSD 256 MB	Transcend, Panasonic		
V1.0、V1.1	microSD 512 MB	Panasonic		
V1.0、V1.1	microSD 1 GB	Transcend, Panasonic		
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 4 GB	Transcend, Panasonic, Kingston		
V2.0 SDHC CLASS 6	microSD 4 GB	Transcend		
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 8 GB	Scandisk		
CLASS 10	microSD 8 GB	Transcend, Kingston		
V2.0 SDHC CLASS 4	microSD 16 GB	Scandisk		
CLASS 10	microSD 16 GB	Kingston		
CLASS 10 UHS-I	microSD 16 GB	Scandisk, Transcend		
CLASS 10	microSD 32 GB	Kingston		
CLASS 10 UHS-I	microSD 32 GB	Scandisk, Transcend		
V1.0、V1.1	miniSD 128 MB	Transcend, Panasonic		
V1.0、V1.1	miniSD 256 MB	Transcend, Panasonic		
V1.0、V1.1	miniSD 512 MB	Transcend, Panasonic		
V1.0、V1.1	miniSD 1 GB	Transcend, Panasonic		
V2.0 SDHC CLASS 4		Transcend		
V2.0 SDHC CLASS 6				
DOO EAT 7 - /11 > 7 = 1 /4 OD 4 - 12/24 CL - 4 /4 /4				

⁻ DOS FAT ファイルシステムは SD カードに対応しています。

⁻ SD カードに格納されるフォルダ/ファイルは 8.3 ファイル名フォーマットでなければなりません。

⁻ miniSD/microSD カードツーSD カードスロットのアダプタが必要となります。

2.3 オペレータコントロール



2.3.1 LED 表示およびキー

LED	ステータス	表示	
POWER	オフ	プリンタの電源オフ	
	オン	プリンタの電源オン	
	オン	プリンタ準備完了	
ON-LINE	点滅中	プリンタが一時停止中です	
		プリンタはデータをダウンロード中です	
ERROR	オフ	プリンタ準備完了	
	オン	キャリッジが開いているか、あるいはカッターエラー	
	点滅中	紙がないか、紙詰まり、あるいはリボンがありません	
+-	機能		
PAUSE	印刷処理を一時停止/再開します		

MENU	1. メニューに入ります 2. メニューを終了、あるいは設定をキャンセルし前のメニューに戻ります
FEED	ラベルをひとつ進めます
UP	メニューリストをスクロールアップします
SELECT	カーソルが置かれているオプションを確定/選択します
DOWN	メニューリストをスクロールダウンします

3. 設定

3.1 プリンタの設定

- 1. プリンタを平らで安全な表面に置きます。
- 2. 電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
- 3. 付属の USB ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 4. プリンタ背面の AC 電源コードソケットに電源コードを差し込み、正しく接地した電源コンセントに電源コードを差し込みます。

注記: プリンタ電源スイッチを OFF(オフ)にしてから、電源コードをプリンタの電源ジャックに差し込んでください。

3.2 リボンの装着

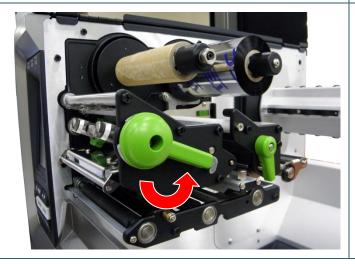
安全上の問題のため、リボンを装着する前に、一時停止ボタンを押すか、電源スイッチをオフにすることで、プリンタの動作が停止していることを確認してください。(一時停止ボタンが機能しない場合は、電源スイッチをオフにしてください。)



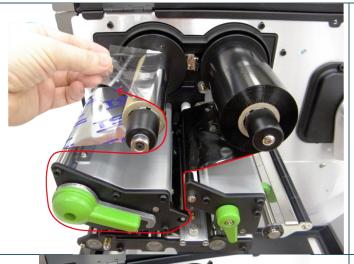
1. プリンタ右側カバーを開けます。



リボンおよびペーパーコアをリボンサプライスピンドルとリボン巻き戻しスピンドルに取り付けます。



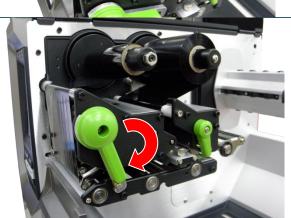
プリンタヘッドリリースレバーを押してプリンタヘッド装置を開けます。



4. リボンをリボンガイドバーの上およびリボ ンセンサースロットに通します。(下図と 併せ「リボンの取り付け回路」を参照して ください。)



5. リボン巻き戻しスピンドルに、リボンが滑らかで適切に引き伸ばされるまで3~5 回ほど反時計回りに巻き付けます。



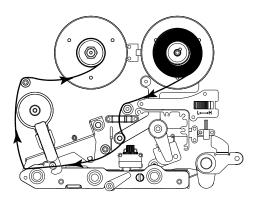
6. プリンタヘッドリリースレバーを押して、プリンタヘッドメカニズムを閉じます。

注記:

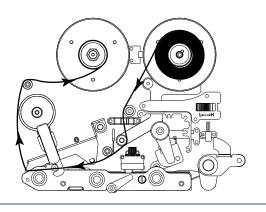
* TSC YouTube またはドライバ CD 上のビデオを参照してください。

リボンの取り付け経路

* インク面外巻き



* インク面内巻き



3.3 メディアの取り付け

安全上の問題のため、メディアを取り付ける前に、一時停止ボタンを押すか、電源スイッチをオフにすることで、プリンタの動作が停止していることを確認してください。(一時停止ボタンが機能しない場合は、電源スイッチをオフにしてください。)

3.3.1 メディアの取り付け



______ 1. プリンタ右側カバーを開けます。



2. ラベルサプライスピンドル上にメディアロールを置きます。



メディアを取り付けるために、プリンタヘッドリリースレバーおよびラベルガイドバーリリースレバーを押し開きます。



4. ラベルロールの先端をメディアセンサー、 そしてメディアガイドバーに通して引き出し、続いてラベルの先端をプラテンローラ ー上に配置します。



5. 背面ラベルガイド(緑)をラベルの幅に合わせて調整します。

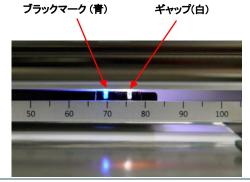


6. 正面ラベルガイド(緑)をラベルの幅に合わせて調整します。





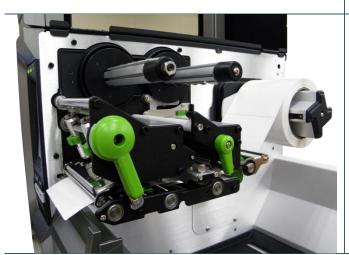
7. メディアセンサー位置調整ノブを調整する ことでメディアセンサーを移動し、ギャップ/ ブラックマークセンサーが、通過しセンサ ーが反応する位置にメディアギャップある いはブラックマークが位置するようにしてく ださい。



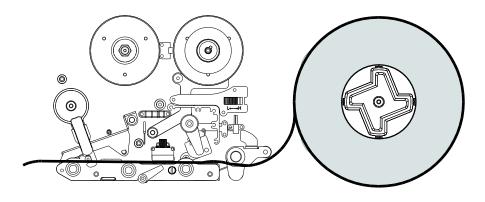
- 8. プリンタヘッドリリースレバーおよびラベル ガイドバーリリースレバーを閉じます。
- 9. メディアセンサーの種類をセットし、選択したセンサーを校正します。

注記:

- * メディアを変更する時は、ギャップ/ブラックマークのセンサーを校正してください。
- * <u>TSC YouTube</u> またはドライバ CD 上の ビデオを参照してください。



メディアの取り付け経路



3.3.2 ファンフォールド/外付けメディアの取り付け

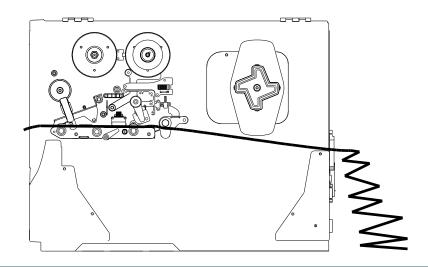


- 1. プリンタ右側カバーを開けます。
- 2. ファンフォールドメディアを底面あるいは背面 の外部ラベル入口シュートを通して挿入します。
- 3. メディアの取り付けについては、セクション 3.3.1 のステップ3~9を参照してください。

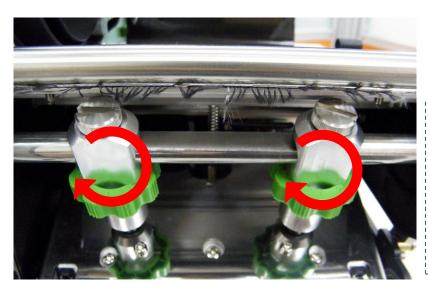
注記:

メディアを変更する時は、ギャップ*I*ブラックマークのセンサーを校正してください。

ファンフォールドラベルの取り付け経路



4. 可動式プリンタヘッド圧力調節ノブ





プリンタヘッド圧力調節ノブには、調節できる 5 つのレベルがあります。プリンタの用紙位置合わせは装置の左側のため、正しく印刷するには、メディアの幅に応じて異なる圧力が必要となります。そのため、最適な印刷画質を実現するための圧力調節が必要な場合があります。例えば、ラベル幅が 4 インチの場合、両方のプリンタヘッド圧力調節ノブを同レベルに調節します。ラベルの幅が 2 インチ以下の場合、左側の調節ノブを時計回りに回してプリンタヘッドの圧力を増加し、右側の圧力調節ノブは反時計回りに回してレベル 1 まで低下させます。

4.1 リボンの皺を防ぐ機構微調整

このプリンタは発送前に完全な検査を受けています。一般用途印刷において、メディア上にリボンの皺が表れることはありません。リボンの皺はメディアの厚み、プリンタヘッド圧力バランス、リボンフィルム特性、印刷濃度設定などにより発生します。リボンの皺が発生した場合は、次の手順に従ってプリンタ部位を調整してください。

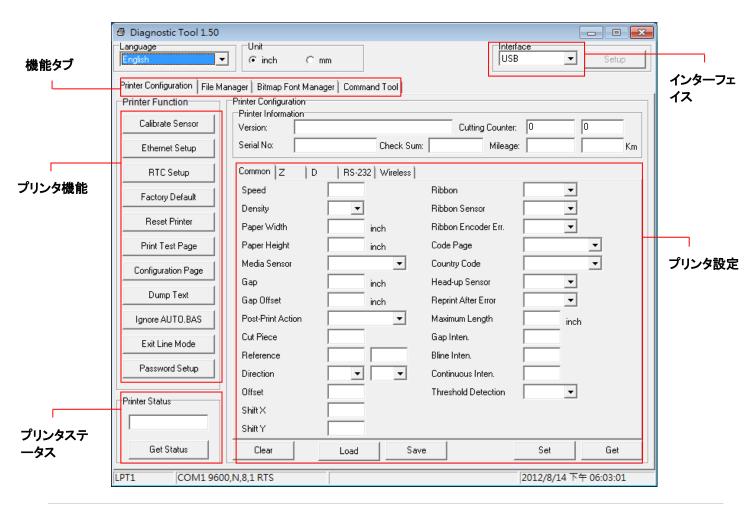
プリンタヘッド圧カ調節ノブには、調節できる5つのレベルがあります。時計回りに回すとプリンタ ヘッドの圧力が上がります。反時計回りに回すと、プリンタヘッドの圧力が下がります。 調節可能なプ プリンタヘッド リンタ部品 圧力調節ノブ 固定ねじ 1. ラベルの左下から右上にかけて皺が発 2. ラベルの右下から左上にかけて皺が発 問題点 生する ("´") 生する (" ` ") MODEL NO.: INPUT: 115/230V~,5/3A >0/60Hz INPUT: 1, 7/230V~,5/3A,50/60Hz This device complies will. "All 16 of the FCC Fules. Operation is subject to the 1. "wing two conditions. (1) This device may not cause i. "mful interference, and (2) This device may accept any in. "erence received, including interference that may cause. "desired operation." COMPLIES WITH 103 CLASS A フィード方向 (E C Ø 皺の例 ラベルの皺が左下から右上にかけて入る場合 ラベルの皺が右下から左上にかけて入る場合 は、次のように調節してください。 は、次のように調節してください。 |1. 右側のプリンタヘッド圧力調節ノブを 1 レベル |1. 左側のプリンタヘッド圧力調節ノブを 1 レベ ずつ下げながらラベルを再印刷し、皺がなくな ルずつ下げながらラベルを再印刷し、皺がな るかどうかを確認します。 くなるかどうかを確認します。 2. 右側のプリンタヘッド調節ノブ設定がインデッ 2. 左側のプリンタヘッド調節ノブ設定がインデッ クス1(一番圧力が低い位置)の場合、左側 クス1(一番圧力が低い位置)の場合、右側 のプリンタヘッド圧力を上げてください。 のプリンタヘッド圧力を上げてください。

5. 診断ツール

TSC の診断ユーティリティは、ユーザーがプリンタの設定や状態の検索、プリンタ設定の変更、グラフィックやフォント、ファームウェアのダウンロード、プリンタのビットマップフォントの作成、追加のコマンドのプリンタへの送信などを実行できる機能をまとめた統合ツールです。この強力なツールにより、ユーザーはプリンタのステータスや設定を瞬時に確認できるため、問題点のトラブルシューティングが容易になります。

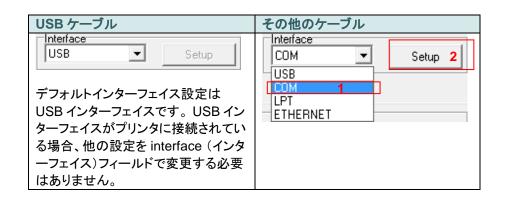
5.1 診断ツールの開始

- 1. 診断ツールアイコン PiagToolexe をダブルクリックすると、ソフトウェアが起動します。
- 2. 診断ユーティリティには 4 つの機能 (Printer Donfiguration (プリンタ構成)、File Manager (ファイルマネージャー)、Bitmap Font Manager (ビットマップフォントマネージャー)、Command Tool (コマンドツール))が含まれます。



5.2 プリンタ機能

- 1. ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. バーコードプリンタに接続された PC インターフェイスを選択します。



- 3. 「Printer Function」(プリンタ機能)ボタンをクリックして設定します。
- 4. Printer Function (プリンタ機能)グループの詳細機能は以下のとおりです。

	機能	説明
Printer Function	Calibrate Sensor (センサー校正)	Printer Setup (プリンタ設定)グループメディアセンサー欄に指定されたセンサーを校正します
Calibrate Sensor	Ethernet Setup	IP アドレス、サブネットマスク、オンボードのイーサネ
Ethernet Setup	(イーサネット設定)	ット用ゲートウェイを設定します
DTO 0	RTC Setup (RTC 設定)	プリンタのリアルタイムクロックと PC を同期します
RTC Setup Factory Default	Factory Default (工場出荷時デフォルト)	プリンタを初期化し、設定を工場出荷時のデフォルト値に復元します。
Reset Printer	Reset Printer (プリンタリセット)	プリンタを再起動します
Print Test Page	Print Test Page (テストページ印刷)	テストページを印刷します
Configuration Page	Configuration Page (構成ページ)	プリンタ構成を印刷します
Dump Text Ignore AUTO.BAS	Dump Text (テキストダンプ)	プリンタダンプモードを起動します。
Exit Line Mode	Ignore AUTO.BAS (AUTO.BAS の無視)	ダウンロードされた AUTO.BAS プログラムを無視します
Password Setup	Exit Line Mode (ラインモード終了)	ラインモードを終了します。
	Password Setup (パスワード設定)	設定を保護するためにパスワードを設定します

診断ツールについての詳細は、CD ディスク\ユーティリティディレクトリの診断ユーティリティクイックスタートガイドを参照してください。

5.3 診断ツールによるイーサネットの設定

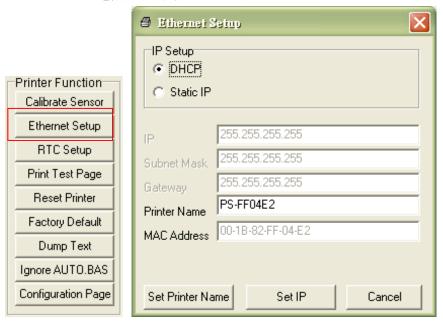
診断ユーティリティは CD ディスクのユーティリティ ディレクトリに含まれています。診断ツールを使って、RS-232、USB とイーサネットインターフェイスによりイーサネットを設定することができます。以下は、これら 3 種類のインターフェイスによるイーサネットの構成方法の説明です。

5.3.1 USB インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. USB ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. プリンタの電源スイッチを入れます。
- 3. ② DiagToolexe アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 4. 診断ユーティリティのデフォルトインターフェイス設定は USB インターフェイスです。USB インターフェイスがプリンタに接続されている場合、他の設定をインターフェイスフィールドで変更する必要はありません。



5. 「Printer Configuration」(プリンタ構成)タブの「Printer Function」(プリンタ機能)グループから Ethernet Setup(イーサーネット設定)ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。



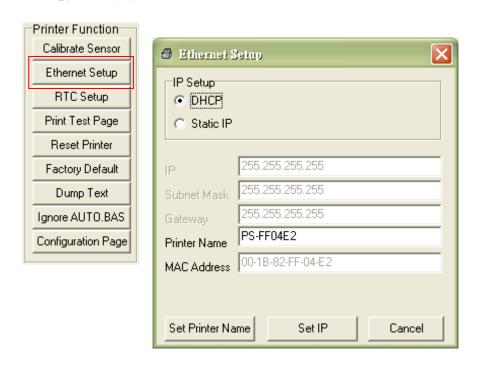
5.3.2 RS-232 インターフェイスを使用してイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. RS-232 ケーブルでプリンタをコンピュータに接続します。
- 2. プリンタの電源を入れます。

- 3. PiagToolexe アイコンをダブルクリックして診断ユーティリティを起動します。
- 4. 「COM」をインターフェイスとして選択し、「Setup」(設定)ボタンをクリックしてシリアルポート baud rate (ボーレート)、parity check (パリティチェック)、data bits (データビット)、stop bits (ストップビット)、フロー制御パラメータを設定します。

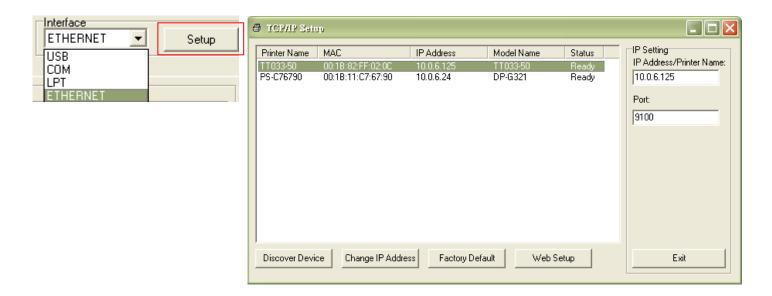


5. 「Printer Configuration」(プリンタ構成)タブの「Printer Function」(プリンタ機能)グループから Ethernet Setup (イーサーネット設定)ボタンをクリックして、オンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。



5.3.3 イーサネットインターフェイスを使ってイーサネットインターフェイスを設定する

- 1. コンピュータとプリンタを LAN に接続します。
- 2. プリンタの電源を入れます。
- 3. アイコンをダブルクリックして 😝 DiagToolexe 診断ユーティリティを起動します。
- 4. 「Ethernet」(イーサネット)をインターフェイスとして選択し、「Setup」(設定)ボタンをクリックしてオンボードイーサネットの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。



- 5. 「Discover Device」(装置の発見)ボタンをクリックして、ネットワーク上に存在するプリンタを検索します。
- 6. リストされたプリンタの左側にあるプリンタを選択します。対応する IP アドレスが右側の「IP address/Printer Name」(IP アドレス/プリンタ名)フィールドに表示されます。
- 7. 「Change IP Address」 (IP アドレスの変更)をクリックし、DHCP またはスタティックによって得られた IP アドレス を構成します。



デフォルトの IP アドレスは DHCP によって得られます。設定をスタティックIPアドレスに変更するには、「Static IP」(スタティック IP) のラジオボタンをクリックしてから IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイを入力します。「Set IP」(IP を設定)をクリックして設定を有効にします。

また、このフィールドに別のモデル名を入力して「Printer Name」(プリンタ名)を変更してから「Set Printer Name」(プリンタ名を設定)をクリックして、この変更を有効にすることもできます。

注記: 「Set Printer Name」(プリンタ名を設定)または「Set IP」(IPを設定)ボタンをクリックするとプリンタがリセットされ、設定が有効になります。

8.「Exit」(終了)ボタンをクリックしてイーサネットインターフェイス設定を終了し、診断ツールメイン画面に戻ります。

Factory Default (工場出荷時のデフォルト)ボタン

この機能は DHCP により得た IP、サブネットマスク、ゲートウェイのパラメータをリセットし、プリンタ名をリセットます。

Web setup (ウェブ設定)ボタン

プリンタの設定で診断ユーティリティを使用する場合を除き、プリンタ設定およびステータスを検索/構成したり、または IE や Firefox Web ブラウザでファームウェアを更新することができます。 この機能は分かりやすい設定インターフェイスを提供し、ネットワーク上でプリンタをリモート管理します。

6. LCD メニュー機能

6.1 メインメニューに入る

* キーを使用:

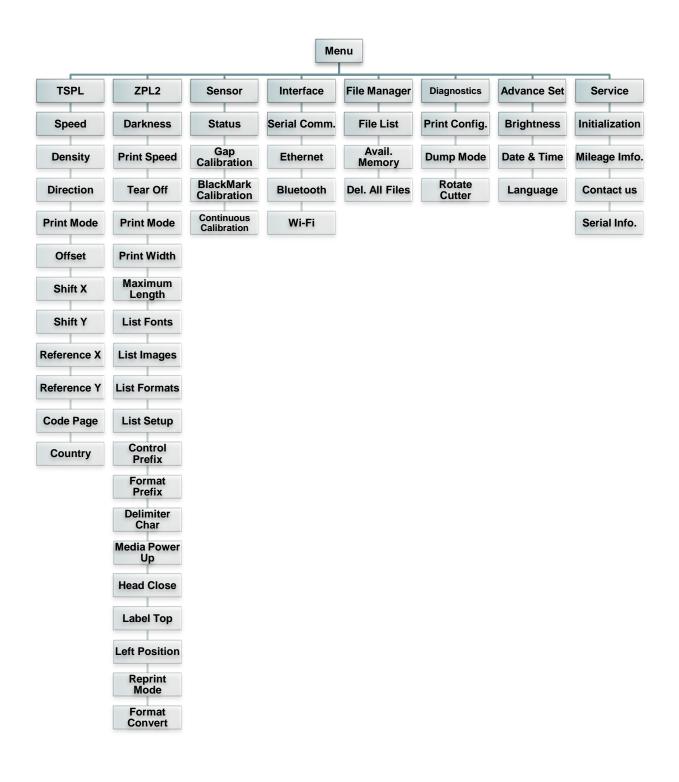
「MENU」(メニュー)ボタンを押し、「SELECT」(選択)ボタンを押して、メインメニューに入ります。

* タッチディスプレイを使用:

LCD 上の「Menu」(メニュー)アイコンをタップして、メインメニューに入ります。

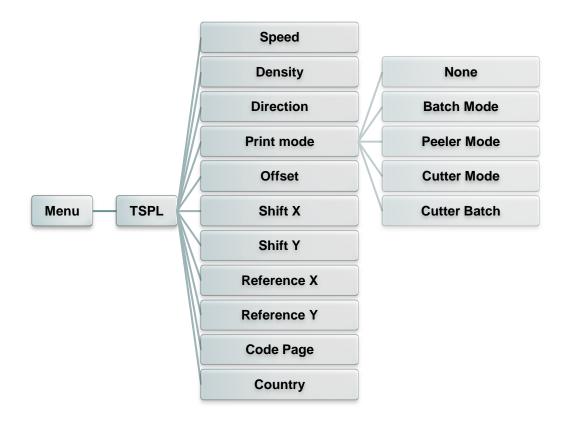
6.2 概要

メインメニューには、8 つのカテゴリーがあります。コンピュータを接続せずに、簡単にプリンタの設定を行うことができます。詳細については、以下のセクションを参照してください。



6.3 TSPL

この「TSPL」カテゴリでは、TSPL2 用のプリンタ設定をセットアップすることができます。



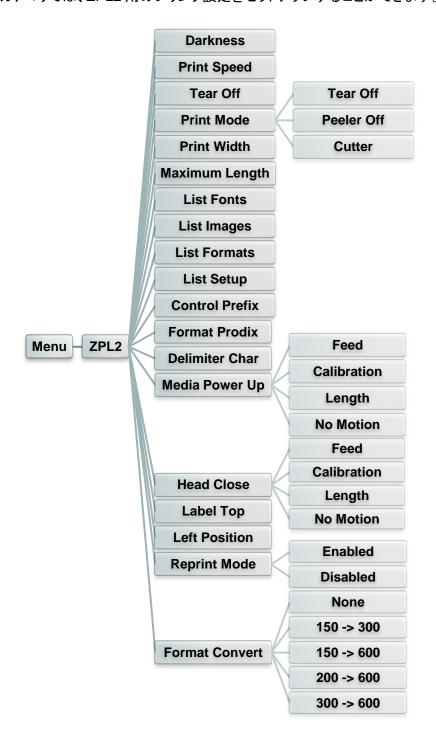
アイテム	説明		デフォルト
Speed (速度)	このアイテムを使用して印刷速度を設定します。各増加/減少は 1IPS ごとです。利用可能な設定は、4~12 です。		6
Density (濃度)	このオプションを使用して印刷濃度を設定します。設定可能な範囲は、 0~15です、各ステップは1ずつとなります。選択するメディアに応じ て、濃度を調整する必要があります。		8
Direction (方向)	方向設定値は、1 方向を設定します 方向(Direct	方向 1	O
Print mode (印刷モード)	このアイテムを使りがあります。 プリンタモード None (なし) Batch Mode (バッチモード)	用して印刷モードを設定します。以下の 5 つのモート説明次のフォームのラベルトップは、プリンタヘッド焼付けラインの位置に並べられます。(テアオフモード) 画像が完全に印刷されると、ラベルギャップ/ブラックマークがテアプレートの位置にフィードされて、テアアウェイが行われます。	Batch Mode (バッチモ ード)

	Peeler Mode (ピーラーモード) Cutter Mode (カッターモード) Cutter Batch (カッターバッチ)	
Offset (オフセット)	このアイテムを使用してメディアの停止位置を微調整します。利用可能な設定値は、「+」から「-」または「0」から「9」です。	+000
Shift X (シフト X)	このアイテムを使用して印刷位置を微調整します。利用可能な設定値は、	+000
Shift Y (シフト Y)	「+」から「-」または「0」から「9」です。	+000
Reference X (基準 X)	 このアイテムを使用してプリンタの座標点システムの原点を水平および垂直	000
Reference Y (基準 Y)	に設定します。利用可能な設定値は、「0」から「9」です。	000
Code page (コードページ)	このアイテムを使用して、国際文字セットのコードページを設定します。	850
Country (国)	このオプションを使用して、国コードを設定します。	001

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出するコマンドが、フロントパネルによる設定を上書きします。

6.4 ZPL2

この「ZPL2」カテゴリでは、ZPL2用のプリンタ設定をセットアップすることができます。



アイテム	説明	デフォルト
Density (濃度)	このアイテムを使用して印刷濃度を設定します。設定可能な範囲は、0~30です、各ステップは1ずつとなります。選択するメディアに応じて、濃度を調整する必要があります。	16
Print Speed (印刷速度)	このアイテムを使用して印刷速度を設定します。各増加/減少は 1IPS ごとです。利用可能な設定は、1~6です。	2
Tear Off (テアオフ)	このアイテムを使用してメディアの停止位置を微調整します。利用可能な設定値は、「+」から「-」または「0」から「9」です。	+000

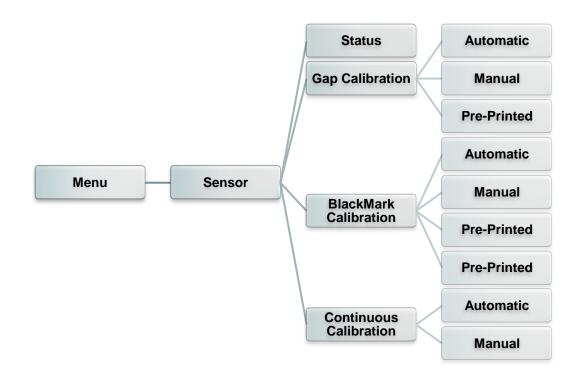
Print mode (印刷モード)	このアイテムを使 ードがあります。 プリンタモード Tear Off (テアオフ) Peeler Off (ピーラーオフ) Cutter (カッター)	説明 次のフォームのラベルトップは、プリンタヘッド焼付けラインの位置に並べられます。 ラベルピールオフモードを有効化します。 ラベルカッターモードを有効化します。	Tear Off (テアオフ)
Print Width (印刷幅)	このアイテムを使 から"9"です。	用して印刷幅を設定します。利用可能な値は、"(812
List Fonts (フォント一覧)	ベルに印刷します	って、現在プリンタで使用できるフォントのリストをう け。 フォントはプリンタの DRAM、Flash あるいはス カードに保存されています。	
List Images (画像一覧)	ルに印刷します。	」て、現在プリンタで使用できる画像のリストをラベ 画像はプリンタの DRAM、Flash あるいはオプシ ヾに保存されています。	
List Formats (フォーマット一覧)	をラベルに印刷し	」て、現在プリンタで使用できるフォーマットのリス↓ 」ます。 フォーマットはプリンタの DRAM、Flash あ のメモリカードに保存されています。	
List Setup (設定一覧)	この機能を使用し	して、現在のプリンタ構成をラベルに印刷します。	なし
Control Prefix (コントロールプレフィックス)	この機能を使用し	してコントロールプレフィックス文字を設定します 。	なし
Format Prefix (フォーマットプレフィックス)	この機能を使用し	してフォーマットプレフィックス文字を設定します。	なし
Delimiter Char (区切り文字)	この機能を使用し	して区切り文字を設定します。	なし
	このオプションを のアクションを設	使用して、プリンタの電源をオンにした際のメディフ 定します。	7
	選択肢	説明	
Media Power Up (電源オン時メディ ア)	Feed (フィード) Calibration (校正) Length	プリンタによりラベルがひとつ進みます。 プリンタはセンサーのレベルを校正し、長さを決 定してラベルをフィードします。 プリンタは長さを決定してラベルをフィードしま	No Motion (アクション なし)
	(長さ) No Motion (アクションなし)	す。 プリンタによりメディアが動くことはありません。	

	このオプションを アクションを設定	使用して、プリンタのヘッドを閉じた際のメディア <i>の</i> します。	D	
	選択肢	説明		
Head Close	Feed (フィード)	プリンタによりラベルがひとつ進みます。		No Motion
(ヘッドクローズ)	Calibration (校正)	プリンタはセンサーのレベルを校正し、長さを決 定してラベルをフィードします。		(アクション なし)
	Length (長さ)	プリンタは長さを決定してラベルをフィードします。		
	No Motion (アクションなし)	プリンタによりメディアが動くことはありません。		
Label Top (ラベルトップ)		って、ラベルの垂直方向における印刷位置を調整 120~+120ドットです。	<u>ال</u>	0
Left Position (左位置)		して、ラベルの水平方向における印刷位置を調整 9999~+9999 ドットです。	ال	+0000
Reprint Mode (再印刷モード)				無効
Format Convert (フォーマット変換)				None (なし)

注記: 付属のソフトウェア/ドライバを使用して印刷する場合は、ソフトウェア/ドライバが送出するコマンドが、フロントパネルによる設定を上書きします。

6.5 Sensor (センサー)

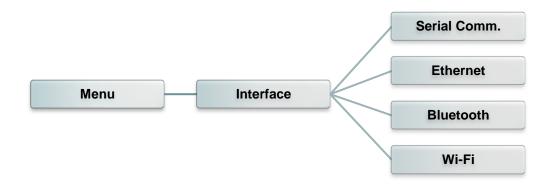
このオプションを使用して選択したセンサーを校正します。メディアを変更した際は、印刷の前にセンサーを校正することが推奨されます。



アイテム	説明	デフォルト
Status (ステータス)	プリンタのセンサーステータスを確認する際に使用する機能です。	なし
Gap Calibration (ギャップ校正)	この機能を使用して、メディアセンサーのタイプをセットし、センサーを校正します。	なし
BlackMark Calibration (ブラックマーク校正)	この機能を使用して、メディアセンサーのタイプをセットし、センサー を校正します。	なし
Continuous Calibration (連続校正)	この機能を使用して、連続メディアセンサーのタイプをセットし、セン サーを校正します。	なし
Automatic (自動)	プリンタが自動的にセンサーの感度を校正するために 2~3 ギャップのラベルをフィードします。	なし
Manual (手動)	「Automatic」(自動)の場合、メディアに適用することはできません。「Manual」(手動)機能を使って、用紙長とギャップ/B ラインサイズを設定し、センサー感度を校正するためにバッキング/マークをスキャンしてください。	なし
Pre-Printed (事前印刷)	この機能を使用して、センサー感度の自動校正の前に用紙長さおよびギャップ/B ラインサイズを設定することができます。	なし

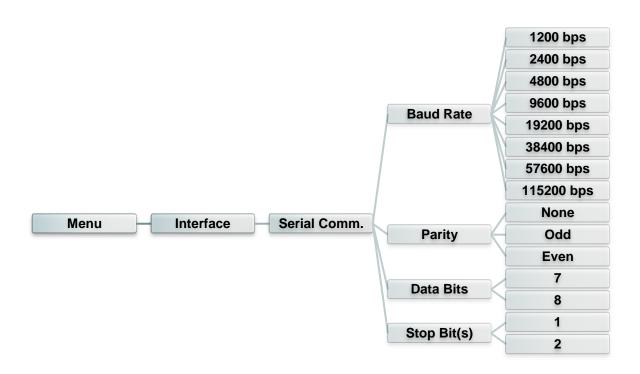
6.6 Interface (インターフェイス)

このオプションを使用して、プリンタインターフェイス設定を設定します。



6.6.1 Serial Comm. (シリアル通信)

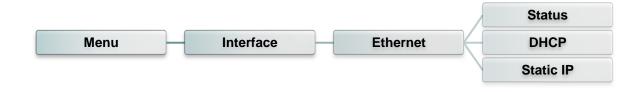
このオプションを使用して、プリンタ RS-232 設定を設定します。



アイテム	説明	デフォルト
Baud Rate (ボーレート)	このアイテムを使用して RS-232 ボーレートを設定します。	9600
Parity (パリティ)	このアイテムを使用して RS-232 パリティを設定します。	None (なし)
Data Bits (データビット)	このアイテムを使用して RS-232 データビットを設定します。	8
Stop Bit (ストップビット)	このアイテムを使用して RS-232 ストップビットを設定します。	1

6.6.2 Ethernet (イーサネット)

このメニューを使用して、内部イーサネット構成でプリンタのイーサネットモジュールの状態が確認されるように設定し、イーサネットモジュールをリセットします。



アイテム	説明	デフォルト
Status (ステータス)	このメニューを使用してイーサネット IP アドレスおよび MAC 設定ステータスを確認することができます。	なし
DHCP	このアイテムは、DHCP(動的ホスト構成プロトコル)ネットワークプロトコルをオンまたはオフにするために使用されます。	なし
Static IP (スタティック IP)	このメニューを使用してプリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。	ON (オン)

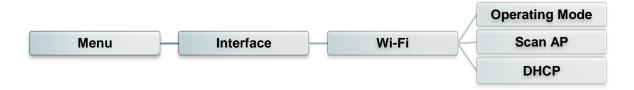
6.6.3 Bluetooth

このオプションを使用して、プリンタの Bluetooth 設定を行います。



アイテム	説明	デフォルト
Bluetooth Name (Bluetooth 名)	このアイテムは、Bluetooth のローカル名を設定するために使用されます。	BT-SPP
Bluetooth PIN Code (Bluetooth PIN コード)	このアイテムは、Bluetooth のローカル PIN コードを設定するために使用されます。	0000

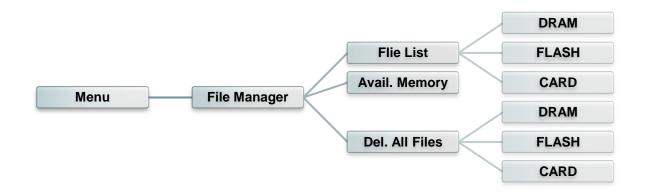
6.6.4 Wi-Fi



アイテム	説明	デフォルト
Operating (動作)	このアイテムは、装置をネットワークに接続する際にワイヤレスローカルエリアネットワークの動作モードを設定するために使用されます。 注記: インフラストラクチャモードでは、この通信を行うために、アクセスポイントの使用を必要とします。アドホックモードでは、他のコンピュータにコンピュータを直接接続します。	Infrastructure (インフラストラ クチャ)
Scan AP (スキャン AP)	このアイテムは、アクセスポイント装置をスキャンするため に使用されます。	なし
DHCP	このアイテムは、DHCP(動的ホスト構成プロトコル)ネット ワークプロトコルをオンまたはオフにするために使用されます。	ON (オン)

6.7 File Manager (ファイルマネージャー)

この機能を使用して、現在プリンタで使用できるメモリおよびファイルリストを確認します。



アイテム	説明
File List (ファイル一覧)	このメニューを使用して、プリンタ DRAM/Flash/カードメモリに保存されたファイルを表示、削除、実行(.BAS) することができます。
Avail. Memory (利用可能なメモリ)	このメニューを使用してメモリの空きスペースを表示します。
Del. All Files (すべてのファイル を削除)	このメニューを使用してすべてのファイルを削除します。

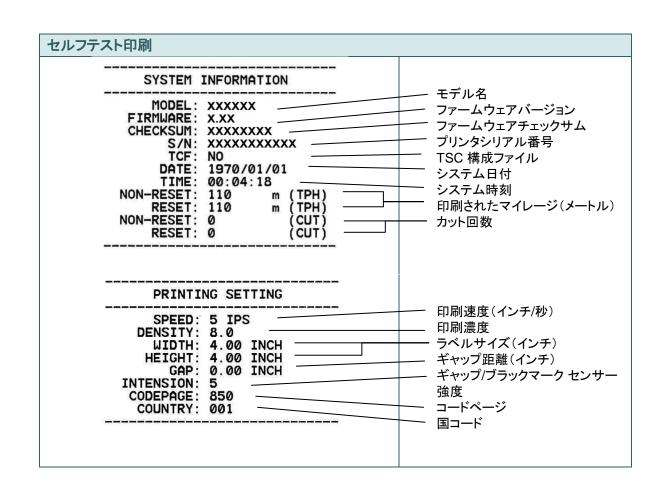
6.8 Diagnostics (診断)

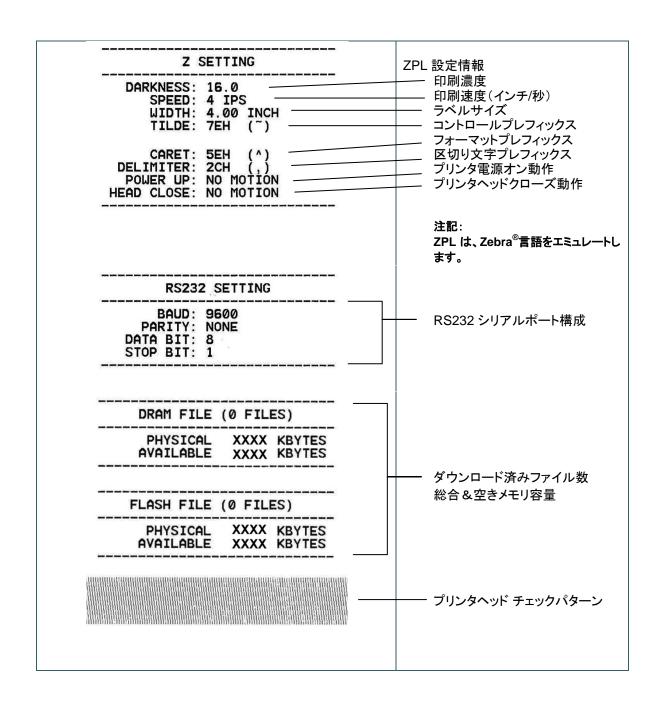


6.8.1 Print Config. (印刷設定)

この機能を使用して、現在のプリンタ構成をラベルに印刷します。構成印刷にはプリンタヘッドテストパターンが印刷され、プリンタヘッドのヒーター部位にドットの破損があるかを確認するのに役立ちます。





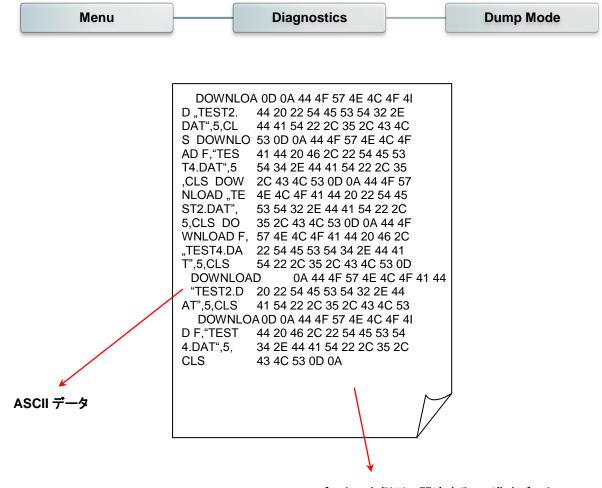


注記:

ドッド破損の確認は幅4インチの用紙幅を必要とします。

6.8.2 Dump Mode (ダンプモード)

通信ポートからデータを取り入れ、プリンタが受信したデータを印刷します。ダンプモードでは、すべての文字が2列に印刷されます。左側の文字はお客様のシステムから受け取られたもので、右側のデータは文字に対応する16進値です。これにより、ユーザーやエンジニアがプログラムの検証とデバッグを行うことができます。



ASCII データの左側列に関連する 16 進法データ

注記: ダンプモードには幅4インチの用紙幅が必要です。

6.8.3 Rotate Cutter (カッター回転)

カッター内で用紙が詰まった場合に、この機能によりカッター刃を前方あるいは後方に回転させ、詰まった紙を容易に取り除き易くします。



6.9 Advance Set (詳細設定)

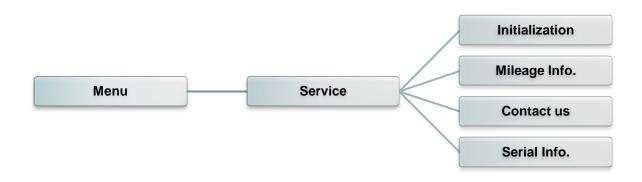
この機能を使用して、プリンタの LCD 設定を行います。



アイテム	説明
Brightness (輝度)	こちらのアイテムは、ディスプレイの輝度の設定に使用されます。
Date & Time (日付&時刻)	このアイテムは、ディスプレイの日付および時刻を設定するために使用されます。
Language (言語)	このアイテムは、ディスプレイの言語を設定するために使用されます。

6.10 Service (サービス)

この機能を使用してプリンタ設定を初期設定に戻し、プリンタマの情報を確認します。



アイテム	説明
Initialization (初期化)	この機能は、プリンタ設定を初期設定に復元するために使用されます。
Mileage Info. (マイレージ情報)	この機能は、印刷されたマイレージを確認するために使用されます。
Contact us (連絡先)	この機能は、技術サポートサービスの連絡先情報を確認するために使用されます。
Serial Info. (シリアル情報)	この機能は、プリンタのシリアル番号を確認するために使用されます。

7. トラブルシューティング

次のガイドは、本バーコードプリンタの操作中に発生する可能性のある最も一般的な問題点をリストアップしています。推奨されるすべての解決策を実行してもプリンタが正常に機能しない場合は、購入した小売店または販売業者のカスタマーサービス部にお問い合わせください。

問題	考えられる原因	回復手順	
電源インジケータが点灯しない	*電源コードが正しく接続されていない場合があります。	* 電源コードをプリンタとコンセントに繋いでく ださい。 * プリンタの電源を入れます。	
キャリッジオープン	* プリンタのキャリッジが開いていま す。	* プリンタキャリッジを閉じてください。	
印刷できない	* インターフェイスケーブルがインターフェイスコネクタにしっかり接続されているか確認してください。 * ワイヤレスまたは Bluetooth デバイスがうまくホストとプリンタの間に接続されているか確認してください。 * Windows ドライバで指定されたポートが正しくありません。	* ケーブルをインターフェイスに再接続するか、新しいケーブルに交換してください。 * ワイヤレスデバイスの設定をリセットしてください。 * ドライバの正しいプリンタポートを選択してください。 * プリンタヘッドの汚れを取ります。 * プリンタヘッドのハーネスコネクタがプリンタヘッドと正確に接続されていません。プリンタの電源を切り、コネクタを接続し直します。 * プログラム上で、PRINT(印刷)のコマンドがファイルの終わりにあるか、また各コマンドラインの終わりに CRLF があることを確認します。	
ラベルに印刷されない	* ラベルまたはリボンが正しくセットされていません。 * 違ったタイプの紙またはリボンが使用されています。	* メディアおよびリボン取り付けの指示に従ってください。 * リボンとメディアが互換していません。 * リボンのインク塗装面を確認します。 * 印刷濃度設定が不適切です。	
リボンなし	* リボン切れです。 * リボンが正しく取り付けられていま せん。	* 新しいリボンロールを補充します。 * リボンロールを再補充するには、取扱説明 書の手順を参照してください。	
用紙なし	* ラベル切れです。 * ラベルが正しく取り付けられていません。 * ギャップ/ブラックマークセンサーが校正されていません。	* 新しいラベルロールを補充します。 * ラベルロールを再補充するには、取扱説明書の手順を参照してください。 * ギャップ/ブラックマークセンサーを校正してください。	
紙詰まり	* ギャップ/ブラックマークセンサーが 正しく設定されていません。* ラベルサイズが正しく設定されているか確認してください。* ラベルがプリンタ機構内に詰まっている可能性があります。		
ラベルを取る	* ピール機能が有効です。	* ピーラーモジュールが取り付けられている場合は、ラベルを取り除いてください。 * ピーラーモジュールがプリンタ正面に取り付けられていない場合は、プリンタの電源を切り、取り付けてください。	

		ナーナートにエレノウはナトー・ストかつして	
		* コネクタが正しく接続されているか確認して ください。	
メモリ(FLASH/DRAM/カード)にファイルをダウンロード することができません	* メモリの容量が一杯です。	* メモリ内の未使用ファイルを削除してください。	
SD カードが使用できない	* SDカードが破損しています。 * SDカードが正しく挿入されていません。 * 認定 SDカード製造元のカードではありません。	* サポートされている容量の SD カードを使用します。 * SD カードを挿入し直します。 * サポートされている SD カード仕様および認定 SD カード製造元については、セクション2.2.3 を参照してください。	
印刷の質が悪い	* リボンとメディアの取り付けが不適 切です。 * プリンタヘッドに汚れや粘着物が付 着しています。 * 印刷濃度が正しく設定されていま せん。 * プリンタヘッド部位が破損していま す。 * リボンとメディアが互換していませ ん。 * プリンタヘッド圧力が正しく設定され ていません。	* 電源装置をリロードします。 * プリンタヘッドの汚れを取ります。 * プラテンローラーの汚れを取ります。 * 印刷濃度と印刷速度を調整します。 * プリンタのセルフテストを実行し、パターンにドットの欠落がないかプリンタヘッドのテストパターンを点検します。 * 適切なリボンおよびラベルメディアに交換します。 * プリンタヘッド圧力調節ノブを調節します。 * リリースレバーがプリンタヘッドに正しく嵌まっていません。	
ラベルの左側あるいは右側 に、印刷されていない部分が ある	* ラベルサイズの設定が正しくありません。	* 正しいラベルサイズを設定します。	
空白ラベルにグレーのライン が印刷される	* プリンタヘッドが汚れています。 * プラテンローラーが汚れています。	* プリンタヘッドの汚れを取ります。 * プラテンローラーの汚れを取ります。	
印刷が不規則である	* プリンタが 16 進ダンプモードになっ ています。 * RS-232 設定が不適切です。	* ダンプモードをスキップするには、プリンタを オフにし、再度オンにします。 * Rs-232 設定をリセット。	
印刷の際に、ラベルフィード が安定していない (曲がる)	* メディアガイドがメディアの端に接し ていません。	* ラベルが右側に動く場合は、ラベルガイドを 左に移動してください。 * ラベルが左側に動く場合は、ラベルガイドを 右に移動してください。	
印刷中にラベルがスキップさ れる	* ラベルサイズが正しく指定されていません。 * センサー感動が正しく設定されていません。 * メディアセンサーに埃が溜まっています。	* ラベルサイズが正しく設定されているか確認してください。 * Auto Gap (自動ギャップ) あるいは Manual Gap (手動ギャップ) オプションによりセンサーを校正してください。 * ギャップ/ブラックマークセンサーをブロワーで清掃してください。	
皺がよる	* プリンタヘッド圧力が正しくありません。 * リボンの取り付けが正しくありません。 * メディアの取り付けが正しくありません。 * 印刷濃度設定が不適切です。 * メディアのフィードが正しくありません。	* 次の章を参照してください。 * 適切な濃度を設定して印刷画質を向上させてください。 * ラベルガイドがメディアガイドのの端に接するようにしてください。	

印刷を再起動する際の RTC タイムが正しくありません。	* バッテリーが残り僅かになっていま す。	* メインボードにバッテリー残量があるか確認します。
印刷結果の左側の位置が正しくない	* ラベルサイズの設定が正しくありません。 * LCD メニューの Shift X (シフト X) のパラメータが正しくありません。	* 正しいラベルサイズを設定します。 * [MENU] (メニュー) → [SELECT] (選択) x3 → [DOWN] (下) x5 → [SELECT] (選択) を押して Shift X (シフト X) のパラメータを 微調整します。
小さいラベルの印刷位置が適 切ではない	* メディアセンサー感動が正しく設定されていません。 * ラベルサイズが正しくありません。 * LCD メニューの Shift Y (シフト Y) のパラメータが正しくありません。 * ドライバの垂直オフセット設定が正しくありません。	* センサー感度を再度校正します。 * 正しいラベルサイズとギャップサイズを設定します。 * [MENU] (メニュー) → [SELECT] (選択) x3 → [DOWN] (下) x6 → [SELECT] (選択) を押して Shift Y (シフト Y) のパラメータを微調整します。 * BarTender ソフトウェアを使用している場合、ドライバの垂直オフセットを設定してください。

8. メンテナンス

プリンタを保守するための清浄ツールおよび方法を示します。

- 1. プリンタをクリーニングするには次のいずれかの材料を使用してください。
 - 綿棒
 - 柔らかい布
 - 真空/ブロワーブラシ
 - 100%エタノールまたはイソプロピルアルコール
- 2. 清浄は次のプロセスで行ってください

プリンタ部品	方法	間隔	
	 プリンタヘッドを清浄する前に必ずプリンタの電源を切ってください。 少なくとも1分間、プリンタヘッドが冷却されるのを待ちます。 綿棒と100%エタノールまたはイソプロピルアルコールを使ってプリンタヘッドの表面を拭きます。 	新しいラベルロールを使う時はプリン タヘッドを拭いてください。	
		プリンタヘッド	
プリンタヘッド	プリンタヘッドエレメント	エレメント	
プラテンローラー	1. プリンタの電源を切ります。 2. プラテンローラーを回転させて、水で十 分に拭いてください。	新しいラベルロールを使う時はプラテン ローラーを拭いてください。	
ピールバー	柔らかい布と 100%エタノールを使って拭き取ります。	必要に応じて	
センサー	圧縮空気または真空	毎月	
外面	水で湿らせた布で拭きます	必要に応じて	
内面	ブラシまたは掃除機	必要に応じて	

注記:

- プリンタヘッドに手を触れないでください。うっかりヘッドに触れてしまった場合は、エタノールを使って汚れ を取り除きます。
- 100%エタノールまたはイソプロピルアルコールを使ってください。 医療用アルコールを使わないでください。 プリンタヘッドが破損する可能性があります。
- 新しいメディアを交換したら、プリンタの性能を維持しプリンタの寿命を延ばすために、プリンタヘッドと電源センサーを定期的にクリーニングしてください。

改訂履歴

日付	内容	編集者
2014/4/24	適合規格および承認を変更	カミーユ
2014/6/18	スイッチング電源仕様(セクション 1.3)を変更	カミーユ



TSC Auto ID Technology Co., Ltd.

<u>本社</u> 9F., No.95, Minquan Rd., Xindian Dist., New Taipei City 23141, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-2-2218-6789

ファックス: +886-2-2218-5678 ホームページ: www.tscprinters.com 電子メール: printer_sales@tscprinters.com

tech_support@tscprinters.com

<u>Li Ze 施設</u> No.35, Sec. 2, Ligong 1st Rd., Wujie Township, Yilan County 26841, Taiwan (R.O.C.) 電話: +886-3-990-6677

ファックス: +886-3-990-5577